

自動車エコ整備に関する調査検討会（第3回）

議事概要

1. 日時：平成22年3月19日（金） 10:00～12:00
2. 場所：経済産業省別館 825号会議室
3. 出席者
大聖委員長、高橋委員、真間委員、古河委員、飯田委員、池畑委員、新井委員、和辻委員、小田委員（代理平澤氏）
4. 議事概要
 - (1) 報告書（案）について
 - 報告書（案）について、事務局から資料2により説明があり、了承された。主な意見等は以下のとおり。また、意見等の報告書への反映については、委員長に一任された。
 - ・ 自動車エコ整備の考え方について、点検整備を実施することがCO₂削減に通じるという表現にすべきとの意見があった。
 - ・ G車の取り扱いについて、挙動が不安定で燃費はかなり悪化しているとあるが、わかりやすい表現にすべきとの意見があった。
 - ・ スパーク・プラグの記述について、実証試験の結果とは別に、点検整備を啓発する視点から記述すべきとの意見があった。
 - ・ 省エネ機器の記述について、社団法人日本自動車機会工具協会として、省エネ機器の普及を推奨するための方策を考えているという記述を追加したらどうかとの意見があった。
 - ・ VOC規制の記述について、CO₂削減対策との関係を強調して記述すべきとの意見があった。
 - ・ 今後の課題について、全体のまとめも合わせて記述すべきとの意見があった。